



pH・Hb 簡易測定キット おくちでちえっく!

製品名	pH・Hb簡易測定キット 「おくちでちえっく!」
製品番号	RORCO011
測定項目	pH（酸性度）、Hb（ヘモグロビン）
測定方法	試験紙
測定数	1回用
測定時間	30-60秒
測定試料	唾液
保管温度	4-30℃

キット内容	
	試験紙台紙 × 1 枚
	唾液採取用綿棒 × 1 本
	取扱説明書（簡易マニュアル） × 1 枚

pH・Hb 簡易測定キットについて

本キットでは、口腔内の pH とヘモグロビン量がわかります。

口腔内の pH は食後に低下しますが、通常は唾液の緩衝作用により1時間程度で中性に戻ります。しかしながら、間食や唾液の緩衝能が弱い場合、口腔内が酸性になる時間が長くなり、虫歯になりやすくなると言われています。

ヘモグロビンは、血液中の赤血球に含まれる酸素を運ぶタンパク質で、これの検出は口腔内の出血をあらわします。歯周病や口腔粘膜炎により、歯肉からの出血が生じると、唾液中にヘモグロビンが検出されます。

pH およびヘモグロビンの検出は、口腔内環境を知る1つの指標となります。

口腔内の良好な環境は、健康維持に役立つことが期待されています。

操作方法

Step 1



キットを袋から取り出します。
★印の爪を立てます (5ヵ所)

Step 2



綿棒を口に加え、唾液を含ませます。

Step 3



台紙の点線に沿ってカバの口を閉じます。裏の指マークの位置で数回押し込み、試験紙に唾液を染み込ませます。

Step 4



カバの口を開いて綿棒を外します。30～60秒の間に試験紙の色調を標準色調表と比較し判定します。



測定結果が、**3分**でわかります (3段階評価)

お口の状態チェック



通常、口の中は中性に保たれていますが、食後は酸性に傾きやすくなります。口の中の酸性度が高いと、むし歯を発症しやすくなると言われています。



唾液中のヘモグロビンの量は、歯ぐきの炎症(腫れや出血)の程度を表します。歯周病が進むと歯ぐきから出血し、唾液の中のヘモグロビンの量が増加します。

参考文献

- 1.) V Kim Kutsch, 2014 Apr "Dental caries: an updated medical model of risk assessment". J Prosthet Dent. 111(4):280-5. doi: 10.1016/j.prosdent.2013.07.014.
- 2.) Yoshiaki Nomura et al, 2018 Mar "Salivary Levels of Hemoglobin for Screening Periodontal Disease: A Systematic Review". Int J Dent. 2018;2541204. doi: 10.1155/2018/2541204

【ご購入前にご確認ください】

- ・本製品は研究用キットです。診断・治療目的には使用しないでください。
- ・付属の取扱説明書に記載された使用方法に従って使用してください。
- ・記載された使用方法および使用目的以外での使用については、測定値の信頼性を保証いたしかねます。



製造元：セルスペクト株式会社
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡 2-4-23
TEL：019-681-2099 / FAX：019-681-7982
URL：https://www.cellspect.com